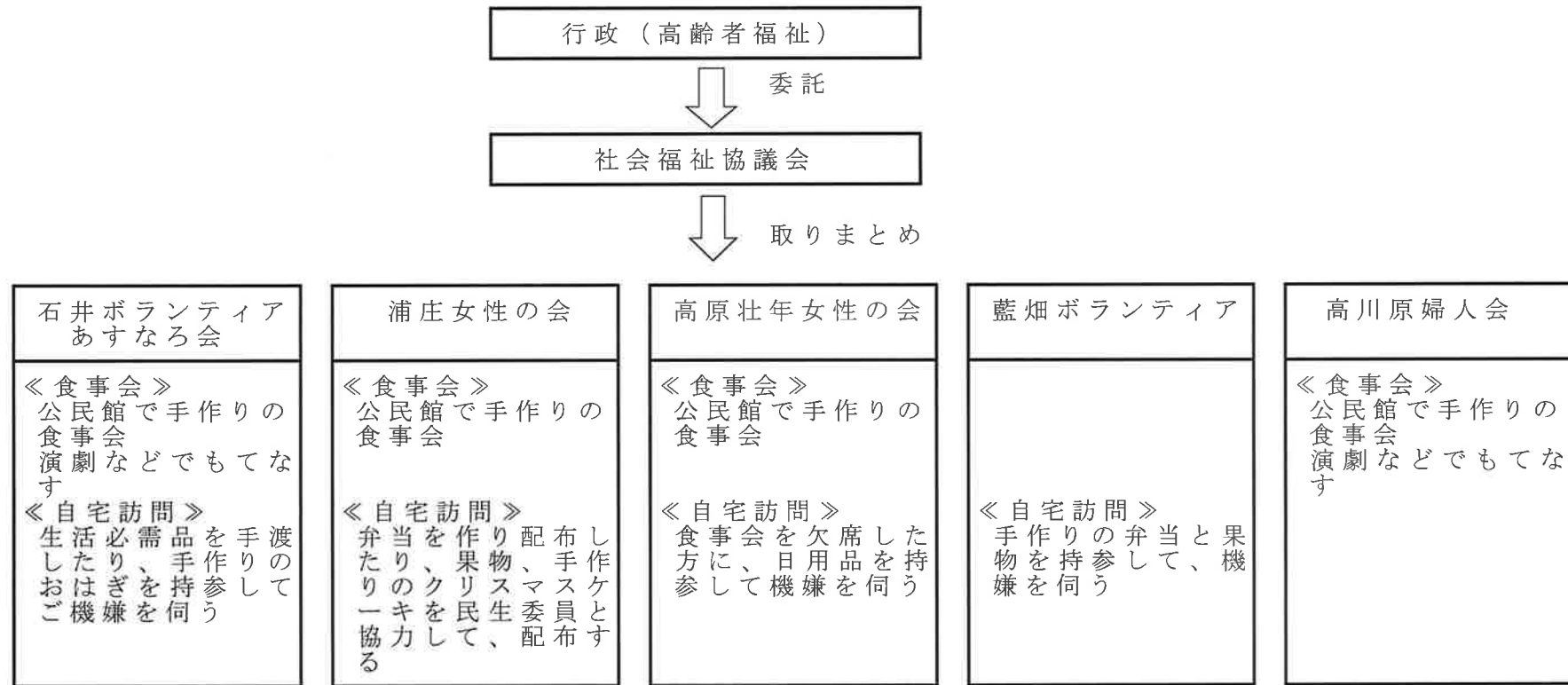




「地域のひとり暮らしの高齢者とボランティアの関係づくりの事例」

ひとり暮らしの高齢者が増加しつつある現状で、閉じこもりがちな高齢者同士が家庭的な雰囲気の中で食事をする機会を設けたり、季節の菓子や手作りの弁当を持参して機嫌を伺うなど、ひとり暮らしの高齢者と地域のボランティアが顔なじみになり、高齢者が地域で孤立しないことを目的に実施している。





(徳島県)

地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

①区町村名	石井町
②人口（※1）	26,538人 ()
③高齢化率（※1） (65歳以上、75歳以上それぞれについて記載)	65歳以上 26.82% () 75歳以上 14.01%
① 取組の概要	町内には5つの地区があり、それぞれに女性ボランティア団体がある。そのボランティア団体に、在宅でひとり暮らしの高齢者を対象にした配食・会食等のサービスを、社会福祉協議会を通じて委託している。会食では、公民館で手作りの食事を開催し、対象者を招待し、演劇などの催し物を楽しんでいただく。配食では、手作りの菓子（地区によってはクリスマスケーキ・彼岸のおはぎ）や弁当を自宅に配達している。会食・配食の回数等詳細は地区ごとにボランティア団体が決めている。
⑤取組の特徴	核家族化や高齢化によりひとり暮らしの高齢者が増えつつある現状で、食事会に招待することで閉じこもりがちな高齢者同士が家庭的な雰囲気の中で食事をする場を設け、弁当や菓子等を自宅に届けることで、地域のボランティアと顔なじみになり、地域の中で孤立しないことを目的に実施している。
⑥開始年度	不明
⑦取組のこれまでの経緯	平成24年度より、委託料を500,000円から600,000円に増額した。
⑧主な利用者と人数	対象者は在宅で生活しているひとり暮らしの高齢者597人（平成24年度）であり、対象者のリストは民生委員の調査による。
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	取りまとめ委託先：（福）石井町社会福祉協議会 実施団体：石井ボランティアあすなる会・浦庄女性の会・高原壮年女性の会・藍畑ボランティア・高川原婦人会
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	町単独事業 平成24年度委託料（年額）600,000円 分配内訳：各地区均等割（36,000円）＋人数割（約700円×地区対象者数）
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	なし
⑫取組の課題	対象者であるひとり暮らしの高齢者が増え、ボランティアの負担も増えている。年数回活動している地区と年1回だけ活動している地区があり、活動実績に差がある。また年数回活動している地区は配分された委託料では不足しており、ボランティアの持ち出しで運営されている。
⑬今後の取組予定	継続
⑭その他	
⑮担当部署及び連絡先	石井町長寿社会課（電話番号088-674-6111）

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。





「認知症により判断能力が不十分なひとり暮らし高齢者の支援について」

中心の大楕円の内側は、対象者が抱える解決しなければならなかった課題である。
 中心円を取り巻く小楕円は、地域包括ケア会議で決定した支援内容または利用した在宅サービスである。
 太文字は、地域包括ケア会議の出席団体である。

民生委員から地域包括支援センターに相談があった事例で、キーパーソンとなる親族がなく、解決しなければならぬ課題が下図のようになり、多方面にわたっているため、地域包括支援センターが中心となって支援した。現在は、成年後見人が就任し、本人が希望するとおり在宅にて安定した生活を送っている。

